

JREU TOKYO 業務部速報



2025.06.15 No.089

発行：JR東労組東京地本 業務部

東地申第10号

「2024年度営業関係施策(その2)について」及び 「2024年度営業関係施策(その3)について」 団体交渉を行いました⑤

【新橋駅】

14. ホーム体制見直しができる判断した根拠はなにか示すこと。

【回答】車掌用 ITV の整備により車掌の視認性が確保され、乗降終了表示の省略が可能となることから、お客さまのご利用状況等も踏まえたうえで体制の見直しを行うものである。

(組)ご利用状況に関していつ検証をしたのか

(会)平日の9時から昼過ぎまで。

(組)ITVは車掌の死角を補うもの。朝陽や夕陽、天候等で変わる。最ピーク時も検証していない。とても十分な検証とは思えない。

(会)最ピーク時の検証はしていないが車掌が安全にドアを閉められる。

(組)「安全にドアを閉められる自信」の根拠はなにか

(会)知見ある乗務員(指導担当クラス)に確認していただいた。

15. ホーム体制見直しができる判断した根拠はなにか示すこと。

【回答】「2024年度営業関係施策(その2)について」で示したとおりである。

17. 異常時発生時のフローについて具体的に示すこと。

【回答】異常時においては、箇所総体で対応することとなる。

(会)遺失は北改札。ホーム社員は第3ホームに常駐。第1ホームもほぼ常駐している。異常時は内勤から駆けつける。

通対時やホーム混雑時(異常時)など時間帯別の乗降終了表示は現場判断で掲出することは可能。確認

16. 各ホームの車掌用 ITV について具体的に示すこと。

【回答】ホームの状況に合わせて車掌用 ITV を整備しているところである。

(組)5画面にした理由はなにか(4でもなく6でもなく)。3項で「高解像度ワイドを縦型にしたことでより視認性が上がった」と確認したがそれを分割してしまえば画面に映る人が小さくなり視認性が下がるのではないか

(会)5画面ではなく『3画面5カメラ』である。高解像度の画面を分割することで見たいところがより鮮明になる。

(組)画面が増える＝死角が多いからではないか。確認する視線の先の移動はMAX4画面(モニタ)だ。

**ITV の画面 (会社は「カメラ」) を増やせばいいということではない！ ITV は死角を補うためのものであり、カメラを増やす＝死角が多いということの証左だ！
ITV の多画面は安全が損なわれ危険であると指摘！！**